

NETIS登録番号 CG-230013A

(国土交通省 新技術情報提供システム)

塗布形素地調整軽減剤

サビシヤット スプレー

「塗布形素地調整軽減剤」サビシヤットをよりお手軽にお使いいただけるようサビシヤットのスプレー化に成功しました。十分な素地調整が実施できない箇所に吹付けることで、鋼構造物のさらなる長寿命化に貢献します。

簡易補修 希釈不要 時間短縮



用途：鉄筋露出部の補修など

使用方法

詳細はチラシ裏面の施工方法をご確認下さい。

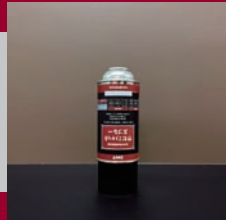
1
スプレー
の準備



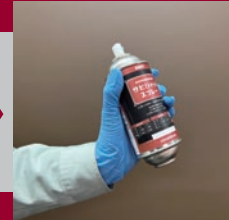
容器を上下によく振る。



透明キャップを取り、鉄心を石やコンクリートで最後まで押し込む。



均一に混合させるため、逆さにして約10分間放置する。



容器を30秒ほど上下によく振って攪拌する。

詳しい使用方法は
動画をご覧ください



ご利用・閲覧などには別途通信料がかかります。通信料はお客さまの負担となりますので、通信料定額などのサービスをご利用されていない場合は、ご注意ください。

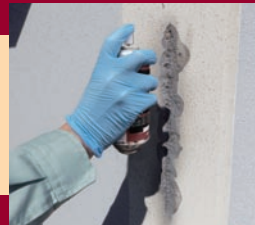
2
素地
調整



付着力のない浮きび、被塗部の塩分・油脂・塵埃・水分などを除去



3
スプレー
塗装



塗装完了

性能評価

塗装直後



変状なし

塗装1ヶ月経過



変状なし

塗装半年経過



変状なし

塗装1年経過



変状なし

大日本塗料株式会社

塗布形素地調整軽減剤 サビシャットスプレー

- さび層への浸透性・脆弱層の強化に優れる
- さび層中の腐食性イオンを無害化

- 湿気硬化形樹脂を配合、さび層中の水分を除去

用途 鉄筋露出部の補修など

容量 300ml(エアゾール缶)

色相 グレー※

※素地により色相が異なる場合があります。
素地が隠蔽されない場合も問題ありません。

施工可能面積 1~1.5m²

※使用量は下地の状況によって異なります。

消費期限 1年(未開封)



乾燥時間

温度	5℃	23℃
指触	4時間	1時間
半硬化	5時間	2時間

塗装間隔

温度	5℃	23℃
最小	5時間	3時間
最大	7日	7日

関連法規

危険物表示	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物
有害物表示	SDS参照
劇物表示	—

施工方法

- ①塗装の際、塗る必要のない部分は、あらかじめ新聞紙やマスキングテープなどでカバーをしておいて下さい。
- ②乾燥時間は、気象条件や素材により異なります。
- ③塗り面積は、素材や塗り方により異なります。
- ④塗る面のゴミ、油分、付着力のない浮きさび、かび、ワックス、はがれかかった古い塗膜などを取り除いてから塗装して下さい。
この際、1点式電磁膜厚計を用いて、30cm×30cmの範囲のさび層の厚みを9点測定し、その最大値が100μmを超える場合はディスクサンダーなどを併用して100μm以下にして下さい。
- ⑤攪拌球の音が聞こえるまで容器を上下によく振って下さい。音が聞こえてから約30秒容器を上下によく振って下さい。
- ⑥下部透明キャップ内の鉄芯をコンクリートなどの硬いものに垂直に押し当て留金いっぱいまで押し込んで下さい。
- ⑦逆さにして10分ほど放置して下さい。
- ⑧さらに、約30秒間容器を上下によく振り動かして中身を十分に混ぜて下さい。
- ⑨塗料を吹付けるとき、塗る面と噴出口との間は20~30cmの間隔をとって下さい。
- ⑩一度に厚塗りをしないで、塗る面と平行に移動しながら、やや薄めにまんべんなく2~3回程度塗り重ねて下さい。
- ⑪使用後は、噴出口が詰まらないよう容器を逆さにして2秒程度空吹きし、噴出口をよく拭いてからキャップをして下さい。
混合後、48時間以内に作業を完了させて下さい(再使用不可)。
塗装間隔が空く場合、目詰まり防止のため、缶を逆さにして3秒程度空吹きし、噴出口を掃除して下さい。

使用上の注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守って下さい。

- 1.炎や火気の近くで使用しないで下さい。
- 2.火気を使用している室内で大量に使用しないで下さい。
- 3.高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たるところや火気の近くなど温度が40度以上となる場所に置かないで下さい。
- 4.火の中に入れて下さい。
- 5.使い切って捨てて下さい。

引火性の液体で危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いは下記^⑥の注意事項を守って下さい。

※詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●取扱い上の注意

- 1.火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
- 2.塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
- 3.取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
- 4.取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- 5.塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
- 6.よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
- 7.子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 8.捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 9.本来の用途以外に使用しないで下さい。

●緊急時の処置

- 1.火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
- 2.目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 3.誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 4.皮膚に付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には医師の診察を受けて下さい。
- 5.蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- 6.容器からこぼれた時には、布で拭き取り、その布を水の入った容器に保管して下さい。

※本チラン値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。
記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

DNT 大日本塗料株式会社

大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11(SRビル長堀)
東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23(TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所 ☎022-288-8866 ☎984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1(薫喜センタービル)

名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14(金山総合ビル)
広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>

VEGETABLE OIL INK 地球環境への負荷軽減のために、
植物油インキを使用しています。